

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ぶらいまりステップ		
○保護者評価実施期間	令和8年1月19日		～ 令和8年2月14日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	34	(回答者数) 27
○従業者評価実施期間	令和8年2月1日		～ 令和8年2月14日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	2	(回答者数) 2
○訪問先施設評価実施期間	令和8年2月1日		～ 令和8年2月28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	22	(回答者数) 18
○事業者向け自己評価表作成日	令和8年3月10日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・必要に応じて、保護者、訪問先、事業所だけでなく、お子様 が利用されている他事業所や相談支援専門員の方にも情報共有 を行い、連携をとりやすくしている。	・お子様や保護者様の状況に応じて。迅速にチームで支える必 要性があると判断した場合には、様々な視点で、また、より多 くの場所で支援を充実させるような連携をとるようにしてい る。	・様々な機関と普段から連携を図り、チーム支援を行えるよ うな社会資源を見つけていく。
2	・1回の訪問に対して、アセスメント→訪問→訪問先とのカン ファレンス→保護者へのフィードバックはもちろんのこと、計 画作成、訪問時の記録、訪問後の報告書など書類も作成して おり、丁寧に取り組んでいる。	・保護者、訪問先、各連携機関への情報共有をこまめに行うよ うにし、同じ情報が伝わるようにしている。	・訪問先との連絡調整に時間がかかることがあるので、事業 所としての対応をさらに迅速に行うようにしていきたい。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・訪問支援員としての人員が1人なので、訪問やカンファレン ス、フィードバックなどの時間が重なってしまうこともあり、 対応が遅れてしまうことがある。	・保護者からの依頼を受けて訪問支援を行うので、時期的に重 なることがあり、訪問先との予定が合わなくなってしまうこと もある。	・保護者の意向を確認し、訪問の頻度の目安などがある程度 決め、余裕をもって対応できる予定を立てていく必要性があ る。そのために、再度、訪問支援の目的や意味合いを保護者 にお伝えし、納得いただける形での訪問をしていきたい。
2			
3			

公表

保護者からの事業所評価の集計結果

事業所名 ぶらいまりステップ

公表日 令和8年 3月 18日

利用児童数 令和8年 2月 14日

回収数 27/34

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 訪問支援に使用する教具教材が整えられていますか。	52	0	0	48		
	2 プライバシーに配慮された面接室等が整えられていますか。	97	0	0	3		
	3 事業の目的が適切に説明されていると思いますか。	97	0	0	3		
	4 保育所等訪問支援の頻度や時間について、相談の上決定されていますか。	97	3	0	0		
適切な支援の提供	5 こどもの状態に応じた支援が提供できる職員（職種や人数）体制だと思いますか。	97	3	0	0		
	6 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	97	3	0	0		
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、保育所等訪問支援計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	100	0	0	0		
	8 保育所等訪問支援計画（個別支援計画）には、訪問先施設や担任等の意向が盛り込まれていると思いますか。	100	0	0	0		
	9 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の提供すべき具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100	0	0	0		
	10 保育所等訪問支援計画に沿った支援が行われていると思いますか。	97	3	0	0		
11 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先施設に配慮した支援が行われていると思いますか。	93	0	0	7			
保護者への説明等	12 事業所を利用する際に、運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100	0	0	0		
	13 「保育所等訪問支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	100	0	0	0		
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行なわれていますか。	50	3	3	44		
	15 必要なときにこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況、課題について共通理解ができていると思いますか。	100	0	0	0		
	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	90	3	0	7		
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	97	0	0	3	・どの先生に相談しても、親身になってくれ、アドバイスいただけます。	・訪問支援に関する情報共有も事業所内でさせていただいているので、今後も気軽にスタッフにお声がけください。
18 こどもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	100	0	0	0			
19 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	100	0	0	0			
20 事業所は、訪問先施設からの相談等に適切に応じ、必要な助言と支援が行われていると思いますか。	100	0	0	0	・「ぶらいまりの先生からのアドバイスで〇〇にしてみました！」と訪問先の先生から教えてもらいました。すぐに取り入れやすい方法で伝えて下さりとても助かります。		

	21	保育所等訪問支援を実施した際に、訪問先施設と訪問支援の内容について話し合いが行われていると思いますか。	100	0	0	0	・担任の先生からも訪問の後に声をかけていただき、共有できていると感じます。	
	22	保育所等訪問支援を実施した際に、保護者に対して適切に共有がなされていると思いますか。	97	3	0	0		
非常時等の対応	23	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	90	3	0	7		
	24	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	97	0	0	3		
	25	事業所では、緊急時の対応について訪問先施設と連携し、実践できるようにしていると思いますか。	75	3	0	22		
満足度	26	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	94	3	0	3		
	27	こどもは訪問支援を嫌がっていませんか。	97	0	0	3	・お迎えに行くと「今日〇〇先生きて！」と嬉しそうに話してくれます。 ・今日、先生くるん？と嬉しそうにしています。	・お子様に喜んでいただけて、こちらもうれしいです。今後も園や学校と保護者様、事業所、そして地域の社会資源へとつなげて行けるよう支援を続けて行きます。
	28	事業所の支援に満足していますか。	97	3	0	0	・離れている間の様子はどうしても直接見れないので、訪問してくださり安心しています。 ・細かく園や学校で様子伝えてくれ、フィードバックもしっかり時間をとってもらえてとても助かっています。 ・HUGも書類も面談もびっくりするほど手厚かったです。 ・いつもお世話になりありがとうございます。親子ともに助かっています。	・ぶらりステップでは訪問の前のアセスメント、訪問、訪問後の訪問先とのカンファレンス、保護者様へのフィードバック、また、HUGでの記録、訪問の報告書と1回の訪問で様々な工程を踏んでおります。保護者様にとっても訪問先にとっても有意義な訪問となるよう、今後取り組んでまいります。

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名

公表日 令和8年 3月 18日

ぶらいまりステップ

利用児童数 令和8年 2月 28日 回収数 18/22

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的にわかりやすく、取り入れやすいものですか。	94	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・助言を受け、参考にさせてもらっています。</li> <li>・担任の立場も考えながらご助言下さり助かっています。</li> <li>・子どもの様子や困り感に合わせた具体的な助言をしていただき、とてもわかりやすかったです。</li> <li>・園生活で配慮すべきことを話し合い、共通理解することができた。</li> <li>・具体的な事例を挙げながら、子どもの姿をわかりやすく伝えていただいている</li> </ul>	項目ごとの対応という結果ではなく、全体としての対応などを下記に記します。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	83	17	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・細かな知識もご存じです。</li> <li>・専門的な視点でのアドバイスがあり安心して相談することができました。</li> <li>・関わり方など本児にとってどうすべきかを一緒に考え教えてもらうことができた。</li> <li>・子どもの気持ち、姿と狙いをリンクさせながら、丁寧な支援をされている。</li> </ul>	
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	94	6	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさん質問してもきちんと答えてくださいます。</li> <li>・その都度丁寧に教えて下さり、疑問が解消されました。</li> <li>・その都度話をしてくださったので、スムーズな関わりを持つことができた。</li> </ul>	
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	77	23	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・具体的に教えてくださるので前向きに取り組むことができ、困りごと解消、軽減になっています。</li> <li>・引き続き連携していきたい。</li> <li>・ご家庭と放デイさんのやり取りの様子から家庭の状況を察して対応することに役立った。</li> <li>・続けていくことで継続的に本児の成長を見守っていきたい。</li> <li>・課題や困りごとを明確にできたので、園での支持がわかりやすくなった。</li> <li>・保護者の悩みについて、一緒に考えさせてもらうことができてよかった。</li> </ul>	
5	事業所からの支援に満足していますか。	89	11	0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・いつもありがとうございます。</li> <li>・職員に寄り添ってくださり、満足しています。</li> <li>・丁寧で継続的なご支援をいただき、満足しています。</li> <li>・非常に満足しています。</li> <li>・子どもを中心とした保護者・施設・保育所が連携することができた。</li> </ul>	
其他のご意見					ご意見を踏まえた対応	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・学校の担任が学級児童の様々な問題に対応が忙しく、支援員と十分な連携が取れなかったことを申し訳なく思っています。関わっていただいたことで当該児童には良い兆候があると感じています。</li> <li>・当該児童について保護者、支援員、学校が情報共有し、見守りのネットワークの一部を担えたこと自体が価値あることだと考えます。</li> <li>・いつもありがとうございます。難しいですが、こまめに見に来ていただいで相談させてもらい</li> </ul>					<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくさんのご意見をいただきありがとうございます。また、お忙しいにもかかわらず、訪問時、フィードバック時に丁寧なご対応をいただきありがとうございます。</li> <li>・当事業所の訪問支援事業も丸3年が経ち、園や学校の先生方とたくさん情報共有をさせていただくことができました。園や学校に外部の事業所がはいらせていただく訪問支援を快く受け入れて下さっていることに感謝いたします。</li> <li>・訪問支援のサービスの主体は利用者であるお子様と保護者様ですが、訪問の頻度や必要性は</li> </ul>	

たいなと感じることもあります。(もちろん難しいことなので、今のままでも大丈夫ですが)長い時間をかけて見守っていく必要のあるお子さんも多いので、引き続きお願いします。

- ・悩み事を一緒に聞いてくださり考えてくださってとても助かっています。学校と事業所の連携が保護者の方の安心にもつながると思っています。今後ともよろしくお願いします。
- ・情報を共有できたこと、また、適切なご助言をいただけたことで同じ方向性で支援を行うことができ、大変良かったです。
- ・訪問に来てくださった先生と、事業所での様子を教えていただいたり、園での集団の中での様子を伝えたりして共有することができ、些細な事でも話せる環境がとてもよかったです。
- ・療育先での様子や取り組みを知ることができ、とても参考になりました。また、保護者の思いも伺うことができ、ありがたく感じています。
- ・いつもたくさん助けて下さりありがとうございます。今後とも引き続きよろしくお願いいたします。
- ・自動一人ひとり丁寧に相談に乗っていただいています。
- ・具体的な支援の方法を提案して下さり、とてもわかりやすいです。
- ・定期的に訪問支援にも来ていただき、子どもの様子の共有などもももいただけて助かっています。いつもありがとうございます。
- ・いつもありがとうございます。訪問支援だけでなく、実際に一緒に保育に入ってく下さり大変ありがたく感じています。対象のお子さんだけでなく、他のお友達についても丁寧に助言いただき、日々の保育に活かすことができています。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・対象のお子さんのことを真ん中にして、本人に会った支援をしてもらっていることがわかりました。訪問時、面談等ともに具体的に対策を教えもらえ、私自身学びが多かったです。今後ともよろしくお願いいたします。
- ・施設での目標や子どもの姿を記録書類で毎回提出していただき、具体的な内容でとてもわかりやすいです。
- ・かてい、施設、保育所の繋がりを大切にされており、連携がスムーズで、ともに子どもの成長

事業所側としても状況に合わせて保護者様と相談はさせていただきますので、カンファレンスの場などで先生方のご意見、希望もお聞かせ願えれば対応はできるかと思います。

- ・先生方のご意見でもいただいているように、継続的にサービスを利用していただくことで見えてくるお子様の姿や課題を共有することで訪問支援事業所だけでなく、お子様が関わっていらっしゃる他事業所も含めた支援者でできるだけたくさんの方のアイデアを出し合いながらお子様のより良い成長につなげていけるよう、橋渡しの役割もなっていけると考えます。
- ・いくつかの園では直接支援にも携わらせていただくことができました。対象のお子様はもちろんのこと、お子様を取り巻く様々な環境やお友達に対してもアプローチをさせていただくことで、さらに訪問支援事業の深みを感じ、事業所としても先生方と深くお話ができたと感じております。ご理解、ご協力いただきありがとうございます。
- ・今後も、当サービスを利用されるお子様を中心に地域の園や学校と連携をとらせていただき、支援のあり方を工夫しながら進めてまいります。

今後とも、ご協力をよろしくお願いいたします。

(単位は%)

公表

事業所における自己評価結果

事業所名		ぶらいまきステップ					公表日	令和 8 年 3 月 18 日	
		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点			
環境・ 体制・ 運営・ 整備	1	訪問支援に使用する場合の教具教材は適切であるか。	100	0		お子様の実態に合わせて、園や学校とも協議の上、間接支援とともに直接支援も行える工夫をしていきたい。			
	2	利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	100	0					
業務改善	3	業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。	100	0	・担当者だけでなく、職員間で振り返りを行い、カンファレンスや次回の訪問につなげている	事業所の活動の中に訪問で得た情報を反映させていきたい。			
	4	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100	0	・保護者からの要望をなるべく聞き入れ進めている。				
	5	従業員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	100	0					
	6	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	100					
	7	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	0	100	・研修という形ではなく、情報共有の為の報告を心がけている。	外部の研修や講演会に参加する機会も積極的に活用していきたい。			
適切な 支援の 提供	8	個々の子どもに対してアセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	100	0					
	9	保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、子どもの支援に関わる職員が共通理解の下で、子どもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	100	0	・訪問先の先生の思いや支援の方法を具体的に記している。				
	10	保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	100	0	・訪問先の先生の思いや支援の方法を具体的に記している。				
	11	保育所等訪問支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	50	50	・同じ方向性で関わりができるよう、職員に対しての働きかけを増やしていく。	互いの情報共有をしてこそ多機能で訪問支援事業を行っている見合いが出てくるので、訪問の際に事業所の情報を知ることや訪問時の様子を共有し、計画に反映していきたい。			
	12	子どもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	100	0					
	13	保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	100	0					
	14	保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。				11と同じ設問です			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	50	50	・支援においては単独であるが、職員で情報を共有することで連携をとっている	互いの情報共有をしてこそ多機能で訪問支援事業を行っている見合いが出てくるので、訪問の際に事業所の情報を知ることや訪問時の様子を共有し、計画に反映していきたい。			
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	100	0					
17	保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	100	0						
18	毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	100	0						

関係機関や保護者との連携	19	定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	100	0		
	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	100	0		
	21	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	50	50	・必要に応じて協力を依頼できる関係づくりを行っている	積極的に外部と繋がりながら、必要に応じて連携を進めていきたい。
	22	就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	100	0		
	23	質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	50	50		外部の研修も利用しながら、質の向上を図ってきたい。
	24	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	50	50		
	25	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達状況や課題について共通理解を持っているか。	100	0		
	26	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	100	・プログラムなどは用いていないが、家庭でできることなどはわかりやすく伝えている	ペアレントトレーニングのプログラムは今のところ用いていないが、面談などの機会は積極的に持つようし、家庭の様子や困りごとなどへのアプローチはしている。
保護者等への説明等	27	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	100	0		
	28	訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	100	0		
	29	保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	100	0		
	30	「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	100	0		
	31	定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか。	100	0	・訪問後は必ず面談を行い、報告をすると共に相談にも応じている。	
	32	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	0	100	・訪問支援においては交流は難しい。	他事業所の工夫などもお聞きして、実現可能かどうかを検討していきたい。
	33	こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	100	0		
	34	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	100	0		
訪問先施設への	35	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100	0		
	36	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	100	0		
	37	訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	100	0	・カンファレンスにおいて支援の方法を一緒に考えたり事業所の取り組みの内容を教諭している。	
	38	保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	100	0		
	39	保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	100	0		

説明等	40	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	100	0		
	41	訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	100	0		
非常時等の対応	42	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	50	50	・訪問支援として単独では行っていないが、通所事業所と一緒に取り組んでいる	訪問においては、こちらが外部に働きかけていく事業になるので、42～44に関しては併設事業所とともに行っている。
	43	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	0	100	・訪問支援として単独では行っていないが、通所事業所と一緒に取り組んでいる	
	44	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	50	50	・訪問支援として単独では行っていないが、通所事業所と一緒に取り組んでいる	
	45	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	100	0		
	46	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	100	0		